

U.S.Indicators

マクロ経済指標レポート

米国 製造業部門の拡大ペース加速を示唆(05年7月NY連銀製造業景気指数)

発表日：05年7月15日(金)

～製造業の調整終了を示す～

(No.U1-065)

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

NY連銀製造業景気指数の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間
04/07	34.65	27.72	32.44	15.28	5.98	5.98	13.06	56.41	17.95	20.24
04/08	14.67	18.34	15.56	18.87	-1.61	3.23	-0.62	50.00	16.13	10.56
04/09	26.72	24.84	29.70	19.51	-1.63	4.88	9.24	52.03	16.26	16.25
04/10	23.75	22.06	22.34	16.33	1.67	4.17	0.45	59.17	15.00	5.89
04/11	19.78	17.52	23.15	9.63	0.00	-5.00	0.01	53.33	17.50	3.32
04/12	27.07	36.14	35.62	15.71	1.92	2.88	7.69	57.69	15.38	2.86
05/01	20.08	20.99	26.20	12.71	-10.92	-1.68	5.65	50.42	27.73	16.72
05/02	19.19	17.28	33.27	8.93	0.78	-1.55	-12.18	48.84	13.18	9.30
05/03	20.18	8.57	21.89	11.26	-4.55	4.55	-10.09	53.64	16.36	9.14
05/04	2.03	-1.22	-0.95	8.50	-1.63	-2.44	-8.20	43.09	13.82	-4.35
05/05	-11.06	-8.23	-0.50	0.14	-5.94	-7.92	-17.12	41.58	7.92	-2.43
05/06	10.49	8.14	0.96	5.46	4.04	-2.02	-14.13	30.30	2.02	-3.74
05/07	23.91	19.15	20.91	1.42	-9.80	-1.96	2.86	21.57	0.98	1.82

NY連銀製造業景気指数(6ヵ月先予測)の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間	設備投資
04/07	53.84	56.38	61.37	35.35	6.84	3.42	16.76	52.14	30.77	25.39	29.06
04/08	50.04	48.49	52.29	10.63	-4.03	4.03	4.15	53.23	21.77	13.35	20.97
04/09	60.21	53.38	57.70	26.74	-0.81	-2.44	15.49	61.79	27.64	17.80	31.71
04/10	58.90	56.50	55.67	33.60	0.83	0.00	14.37	52.50	34.17	21.83	31.67
04/11	52.36	50.12	50.62	22.84	0.83	-1.67	12.17	55.83	28.33	10.04	29.17
04/12	46.96	41.84	43.46	22.84	-3.85	1.92	7.01	62.50	25.96	5.11	25.96
05/01	42.16	49.07	47.67	22.91	11.76	0.84	12.82	55.46	35.29	5.12	32.77
05/02	40.01	39.94	41.17	26.08	-2.33	-3.10	-0.64	53.49	22.48	0.69	21.71
05/03	44.54	44.32	42.71	27.12	-6.36	-0.91	-2.17	58.18	30.00	9.50	32.73
05/04	37.29	34.25	35.09	21.47	-3.25	-0.81	9.18	52.03	23.58	6.25	30.08
05/05	36.32	45.83	47.42	22.84	-2.97	-1.98	5.76	47.52	5.94	6.13	22.77
05/06	34.03	43.54	43.73	14.71	-8.08	-6.06	10.37	44.44	13.13	13.35	14.14
05/07	47.00	54.77	52.21	23.88	-8.82	-7.84	5.45	28.43	15.69	18.87	24.51

前月比13.42ポイント上昇

05年7月のNY連銀製造業景気指数(NY連銀管轄地区の製造業の動向を示す)は、新規受注、出荷、入荷遅延が改善する形で+23.91と市場予想の10.0を大きく上回った。前月から1342ポイント上昇しており、2ヵ月連続の大幅上昇となった。さらに、プラス幅も堅調さを示す水準にまで回復していることから、同地区製造業部門の拡大ペースが加速していると判断される。

I S M製造業景気指数とNY連銀製造業景気指数が毎月同じような動きをする訳ではないが、NY連銀製造業景気指数が2ヵ月で改善したことを受け、I S M製造業景気指数も拡大ペースが加速しているとの見方が市場で強まり、先行きの一段の利上げを織り込み始めるとみられる。

同地区の7月の生産拡大を示唆

個別にみると、出荷が+20.91(5月+0.96)、新規受注指数が+19.15(同+8.14)とプラス幅を拡大させ、在庫指数が-9.80(同+4.04)とマイナスに転じた。加えて、受注残が+2.86(同-14.13)とプラスに転じることから、7月のNY連銀管轄地区の生産拡大ペースは加速していると予想される。

雇用関連では、雇用指数は1.42と拡大・縮小の分岐点であるゼロを上回っているが、前月の5.46から低下していることから、引き続き雇用の拡大には慎重な姿勢を続けているとみられ、7月

の製造業部門の雇用減少幅が拡大する可能性が高い。

物価面では、仕入れ価格が大幅なプラスを維持しているものの低下幅が拡大したことからコスト上昇圧力は弱まっている。一方、企業収益面では販売価格に対して仕入価格の低下幅が大きいことから交易条件は改善に向かっている。

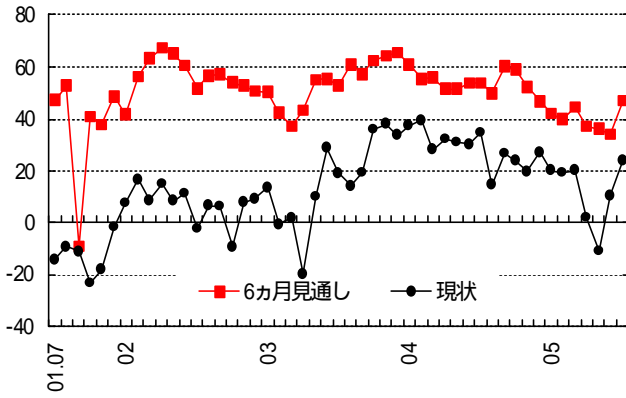
**先行きの交易条件
の改善、雇用拡大
を見込む**

6ヵ月先予測では、新規受注、出荷の増加を見込んでいる割合が上昇し、大幅なプラスとなっており先行きに対して楽観的な見方をしている。また、収益面では仕入れ価格の上昇を見込んでいる割合が低下したのに対して、販売価格の上昇を見込む割合が上昇しており、先行き交易条件の改善を予想している。以上のような楽観的な見方や交易条件の改善見通しの下、週平均就業時間、雇用指数ともにプラス幅が上昇していることから、労働時間の増加が雇用増に繋がり易い状況になるとみられ、製造業雇用の増加が期待できよう。

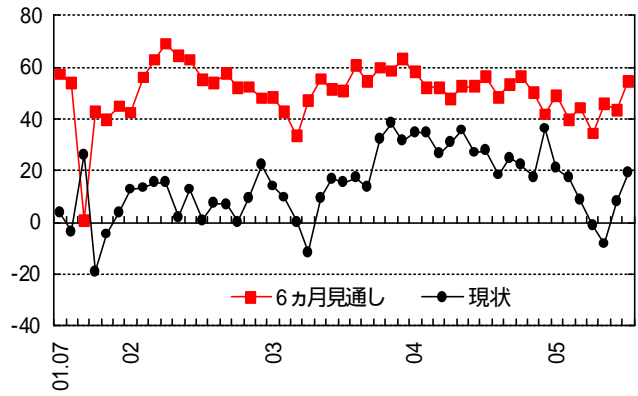
**2006年も設備投資
の拡大持続を示唆**

設備投資計画は24.51と前月の14.14から上昇していることから、2006年以降のNY連銀管轄地区製造業部門での設備投資拡大持続が示唆されている。

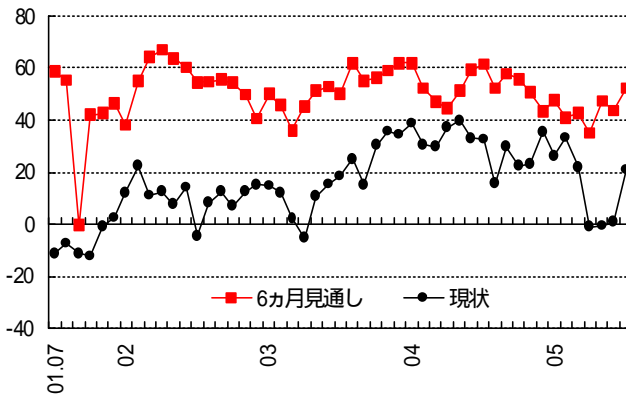
NY連銀製造業景気指数の推移



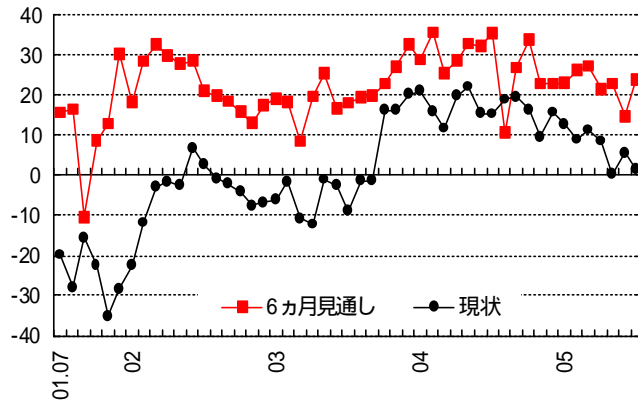
新規受注(NY連銀製造業景気指数)の推移



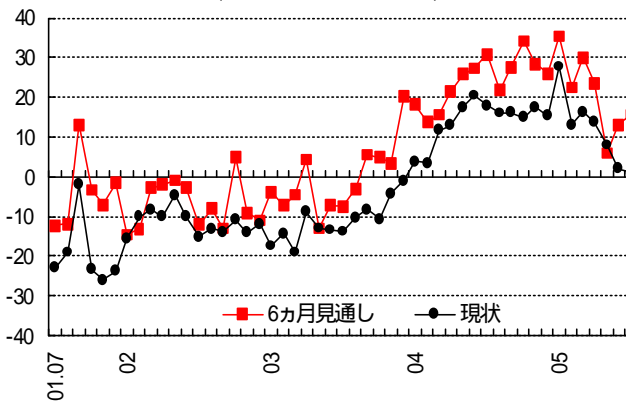
出荷(NY連銀製造業景気指数)の推移



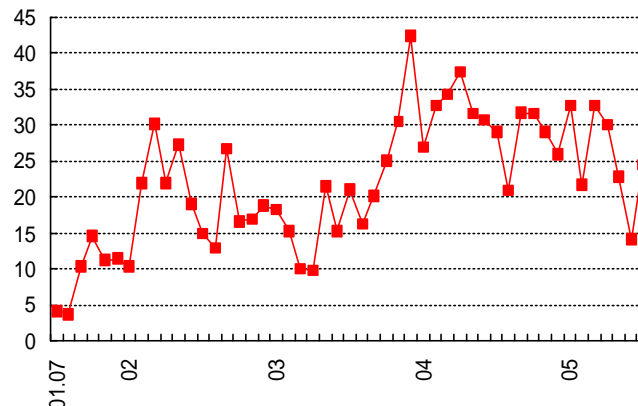
雇用指数(NY連銀製造業景気指数)の推移



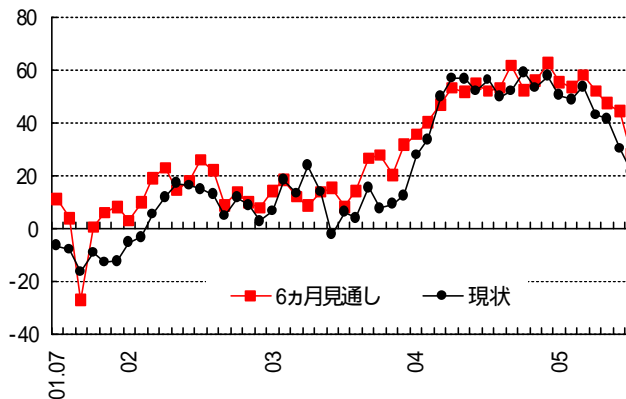
販売価格(NY連銀製造業景気指数)の推移



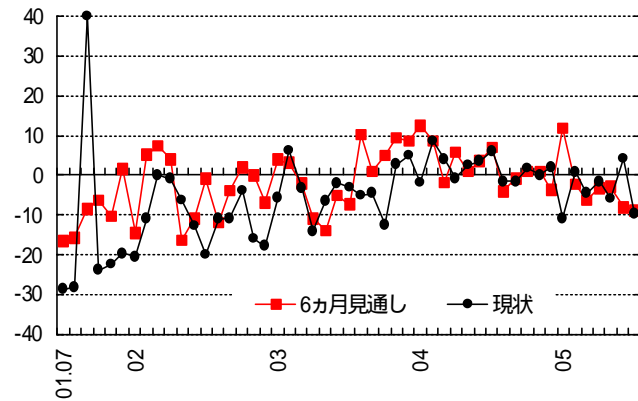
設備投資計画(NY連銀製造業景気指数)の推移



仕入価格(NY連銀製造業景気指数)の推移



在庫(NY連銀製造業景気指数)の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命いしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。